

# 振り込め詐欺アンケート結果とりまとめ



平成29年9月

岡崎市市民生活部安全安心課

岡崎警察署生活安全課



## 目 次

1	調査対象等	1
2	回答者の属性	1
3	振り込め詐欺の認識状況	1
4	被害状況	2
5	対策状況	3
6	防犯に関する要望等	4
7	今後の取り組み	5
8	岡崎警察署コメント	5

## 1 調査対象等

アンケートは、70歳代の一人世帯が振り込め詐欺の被害を受ける確率が高いことから、平成28年7月から1年間、高齢者の参加が多い防犯講座、消費者トラブル未然防止講座の中で詐欺被害防止啓発を兼ねた調査を実施した。また、70歳代の一人世帯1,000人を対象に郵送による調査も実施し、両調査を合わせて計2,797人のうち2,342人の協力を得た。

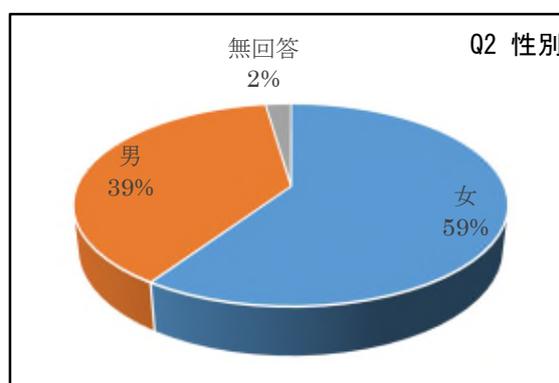
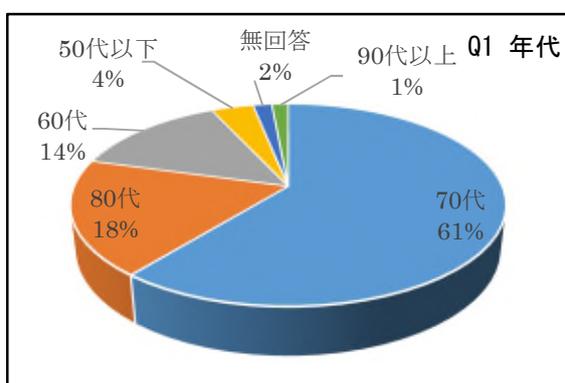
(回答率83.7%)

なお、本アンケートは、岡崎警察署生活安全課と共同で作成した。

(1) 講座受講者への調査1,797人、59団体(回答率100%)

(2) 70歳代の一人世帯1,000人(無作為抽出)へ郵送による調査を実施し、545人が回答(回答率54.5%)

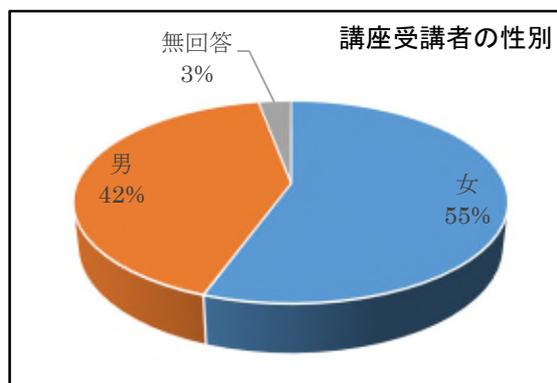
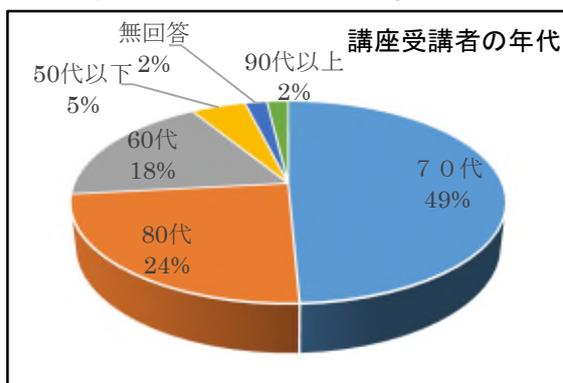
## 2 回答者の属性



回答者の年代は70歳代が61%、次に80歳代が18%、60歳代が14%であり、性別では女性が59%、男性が39%、無回答が2%となっている。主な家族形態は、1人世帯が16%、2人世帯が20%、3人世帯が26%であった。

なお、「70歳代の一人世帯1,000人(無作為抽出)へ郵送による調査」の属性は女性が72%、男性が28%であった。

また、講座受講者の属性は、70歳代が49%、80歳代が24%、60歳代が18%で、女性が55%、男性が42%であった。

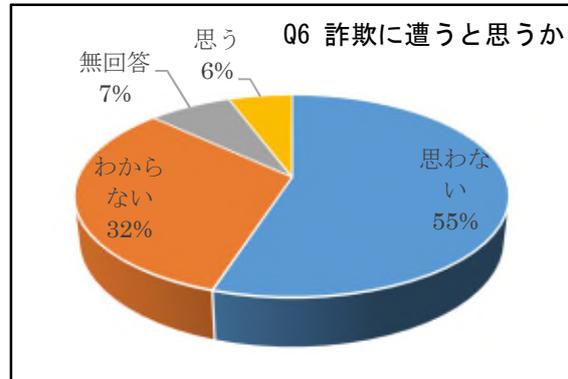
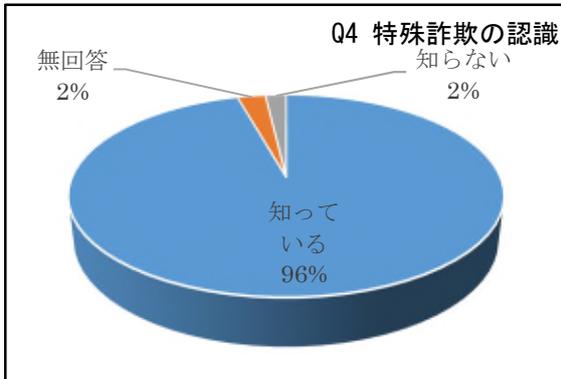


## 3 振り込め詐欺の認識状況

「振り込め詐欺等の特殊詐欺を知っているか」の問いに対し96%が認識していたが、知らないという回答が2%あった。

手口ごとの分類では、「オレオレ詐欺」の認識が最も高く 89%、次に「架空請求詐欺」が 65%、「還付金詐欺」が 61%、「融資保証詐欺」が 43%であった。

また、「詐欺被害に遭うと思うか」の問いに対し「思わない」との回答が 55%、「わからない」との回答が 32%、「思う」との回答が 6%あった。

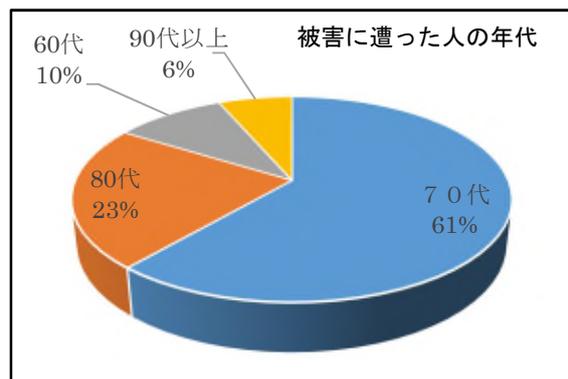
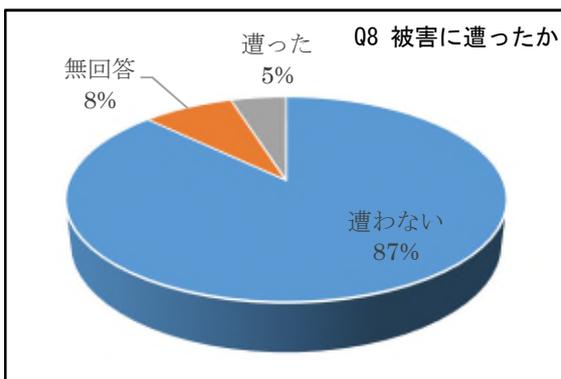
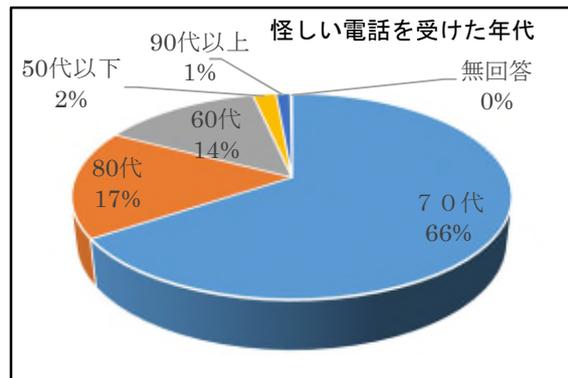
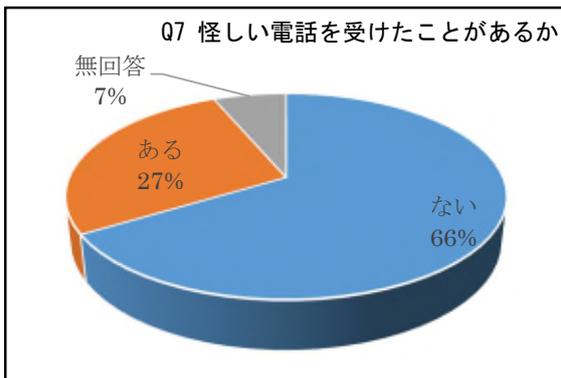


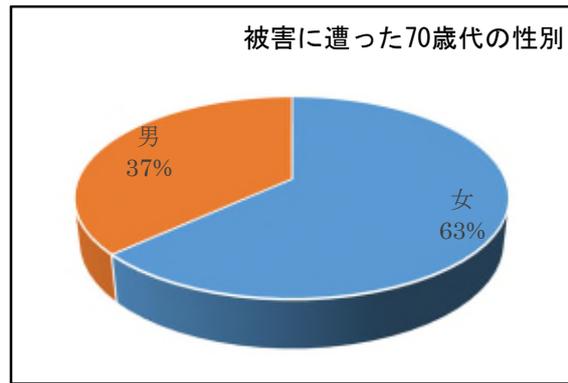
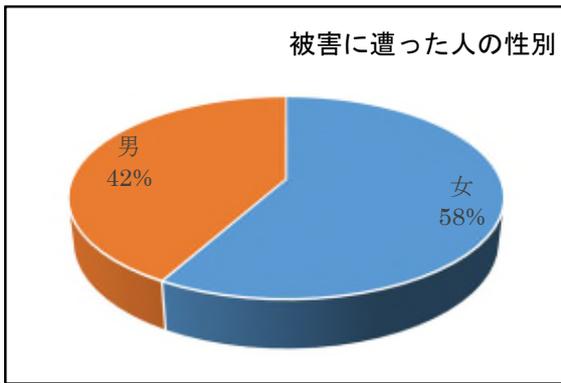
#### 4 被害状況

「怪しい電話を受けたことがあるか」の問いに対し 27% (640 件) が「ある」と答えており、受信回数では 1 回が 60%、2 回が 24%で 15 回以上受信したとの回答もあった。年代の内訳は 70 歳代が 66%、80 歳代が 17%、60 歳代が 14%であった。

また、「ある」と答えた中で、実際に被害にあった方が 5% (31 件) あり、年代の内訳は 70 歳代が最も多く 61%、続いて 80 歳代、60 歳代の順であった。このうち、70 歳代の性別は女性が 63%、男性が 37%であった。

被害届については 31 件中の 45% (14 件) が「出さなかった」と回答している。出さなかった理由については「金額が少なかった」、「面倒だった」、「聞くだけだから」というものがあつた。

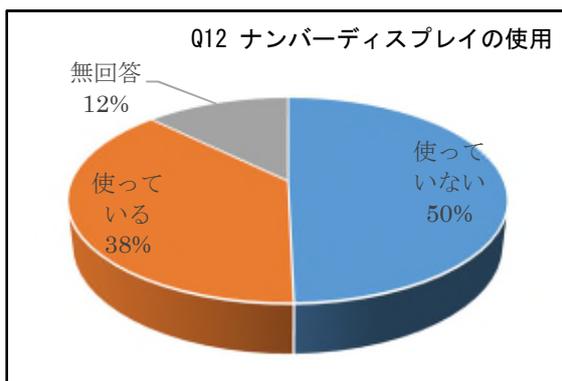




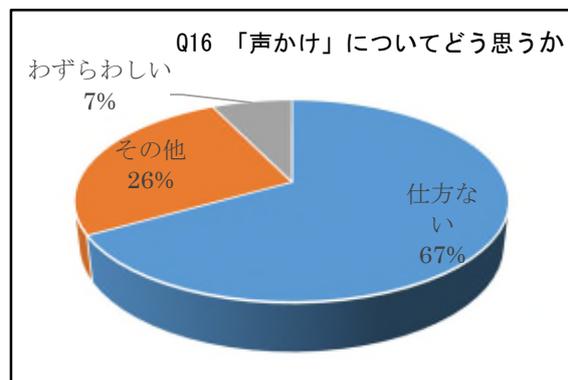
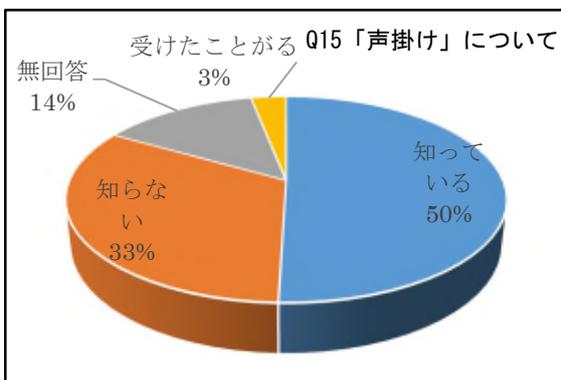
## 5 対策状況

被害防止対策としては、留守番電話にするなど相手と接触しない方法が有効といわれている。その中の一つであるナンバーディスプレイの利用状況については38%が利用しており、留守番電話の利用状況は47%であった。振り込め詐欺自動判別機能付電話の利用状況は3%であり、44%が「知らない」と回答している。

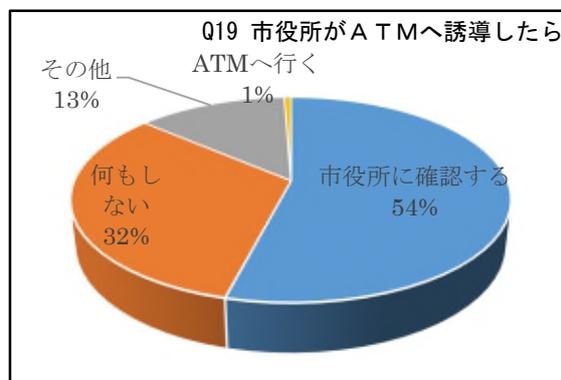
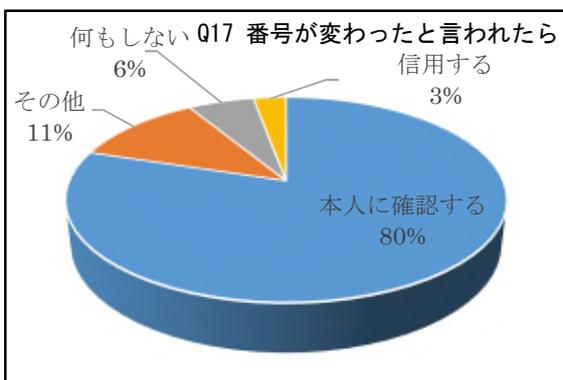
「振り込め詐欺対策の具体的方法について」の問いには、349件の自由記入の回答があり、この中でも「留守番電話にしている」、「知らない番号は出ない」、「ナンバーディスプレイを使用」などの電話機での対策をしている旨の記述が多くみられた。



金融機関では警察からの要望により高額出金の被害の未然防止のため「声かけ」が行われている。この「声かけ」については50%が認識しており、「声かけについてどう思うか」の問いに対しては、67%の方が「仕方ない」と感じており、7%が「わずらわしい」と答えている。自由記入の意見では、「ありがたい」、「金融機関の方に感謝」、「安全上必要」、「大いに賛成」など全ての回答が好意的な意見となっている。



次にオレオレ詐欺の典型的な例である「子や孫から電話番号が変わったと言われたら」という問いに対して、80%が「本人に確認する」と答えている。  
また、家族間の連絡頻度については半数が「月に1回程度」と答えており、「ほとんど取らない」という回答は17%あった。



昨年市内では市役所保健課職員を名乗る還付金詐欺の前兆電話が多発した。これに関連し、「市役所からATMに行って手続きをしてほしいと言われたら」という問いに対して、54%が「市役所に確認する」と答えており、「何もしない」が32%であり8割以上が還付金詐欺の手口について認識していた。

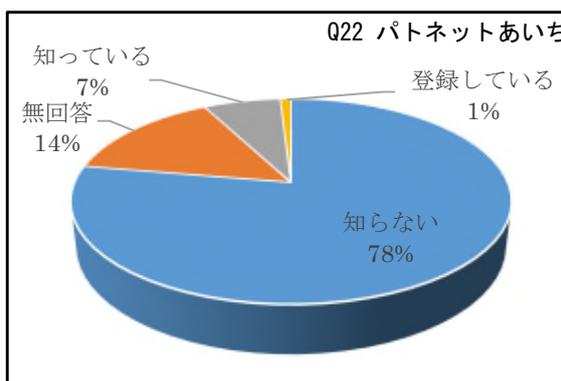
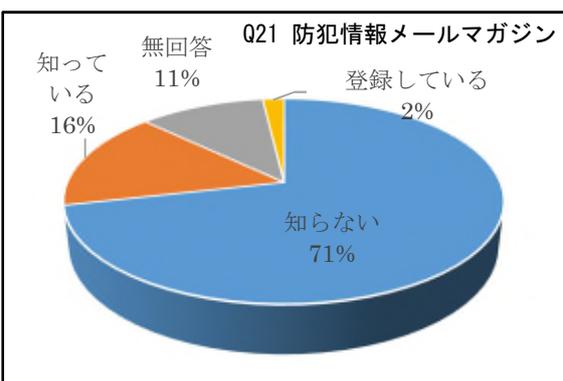
また、オレオレ詐欺に多い事例で子や孫からの電話で、「代理の者にお金を取りに行かせる」と言われた場合どうするかという問いに対し、「渡さない」が81%であった。自由記入の回答では「警察に連絡する」、「本人に確認する」という回答が多くあった。

## 6 防犯に関する要望等

防犯についての記入要望等では、「メールは見ない」、「パソコンは見ない」など、電子媒体を利用した情報提供手段が好まれていないことが改めてわかった。岡崎市では電子媒体としてホームページ、電子メール、ツイッターを利用した啓発を実施しているが、岡崎市が配信している「防犯情報メールマガジン」は登録者が2%、愛知県警が配信する「パトネットあいち」は登録者が1%であり、共に「知らない」という回答が7割を超えている。

情報入手を求める記入もあり「市や警察から手紙で情報がほしい」、「少人数でも講習をやしてほしい」、「市の広報誌に毎号掲載してほしい」「被害の実態をわかりやすく知らせてほしい」などという回答があった。

また、その他には「家族に度々電話をしている」、「相談、話し合いをしている」、「合言葉を決めている」「他のお年寄りにしっかり注意している」という対策的な記入が多くみられる一方「だまされた振り作戦をした場合の仕返し怖い」というものもあった。



## 7 今後の取り組み

平成 28 年の市内の特殊詐欺の被害状況は、認知件数 31 件、被害金額約 1 億 5 千万円となっており、被害金額においては平成 27 年の約 3.3 倍となっている。31 件の内訳は、オレオレ詐欺が最も多く、次いで架空請求詐欺、還付金等詐欺の順になっている。

アンケート結果をみると、特殊詐欺についてはテレビや新聞などで日常的に取り上げられている影響もあり 96%が認識しており、対策においても「留守番電話」や「ナンバーディスプレイ」などの電話機能を用いた基本的で有効な対策が多く講じられていた。しかし、詐欺被害の入口となる「怪しい電話」については 27%が「受けたことがある」と回答している。また、被害に遭ったことがあると答えた 31 件（5%）においても 70 歳代位が 6 割を超えていることから、今後も 70 歳代を中心に各年代に確実に情報が伝達する様、多方面の協力を得ながら啓発を実施していく必要がある。「留守番電話等の基本的な対策」、「家族、市役所、警察への相談」、「最新の詐欺手口の周知」の 3 つを重点的に周知し特殊詐欺被害の未然防止の一層の推進を図っていきたいと考えている。

## 8 岡崎警察署コメント

今回のアンケート結果により、回答者の 27%が詐欺の前兆と思われる怪しい電話を受けており、依然として安心できない実態であることが浮き彫りになりました。その反面、多くの方が特殊詐欺について認識しており、「電話番号が変わったと言われたら」の問に対して 80%が「本人に確認する」と回答する等、騙されないための、言わば「詐欺被害免疫力」が概ね身につけていることも同時に知ることができました。当署では、巧妙な詐欺の手口や被害防止対策が市民の皆様、一人ひとりに深く浸透する効果的な広報・啓発活動に注力し、免疫力の一層の強化を図ることとしております。

愛知県警では、「STOP! 特殊詐欺 ○(まる)っとあいち・絆プロジェクト」を推進しています。

これは、県民、事業者、関係機関・団体に対して特殊詐欺被害撲滅に向けた自主的な取り組みを促すとともに、家族や地域の絆の強化を図り、社会全体で被害者を生まない環境づくりを目指すものです。本プロジェクトへの積極的な参加をお願いいたします。

**「あやしい?」と思ったらすぐ相談するでござる。**

岡崎警察署 ☎ 58-0110

岡崎市安全安心課 ☎ 23-6525

岡崎市消費生活センター ☎ 23-6459



# 振り込め詐欺アンケート



岡崎市内では振り込め詐欺被害を始めとする特殊詐欺被害が大変多く発生しています。振り込め詐欺撲滅に向け注意喚起とアンケートを実施します。是非ご協力をお願いします。

岡崎市市民生活部安心安全課 電話 23-6525  
岡崎警察署生活安全課 電話 58-0110

記入方法: 該当するところに○をつけてください。

Q1 あなたの年齢は

- ① 50代以下 ② 60代 ③ 70代 ④ 80代 ⑤ 90代以上

Q2 性別

- ① 男 ② 女

Q3 同居家族の人数

( 人)

Q4 振り込め詐欺という犯罪を知っていますか。

- ① 知っている ② 知らない

Q5 次の振り込め詐欺の手口で知っているものはありますか。番号に○をつけてください。

① オレオレ詐欺

例 子や孫を装い、最初に「電話番号が変わった」などと言い電話番号を知らせ、再び電話をかけて泣きついたり、脅したりして現金を振り込ませたり、手渡しさせるなどの方法によりだまし取る手口

② 架空請求詐欺

例 「あなたには未公開株を買う権利がある」「名義を貸してほしい」と電話し、名義を貸すと「名義貸しは違法だ。あなたがお金を払ったことにしないと逮捕される」といってお金を振り込ませ、だまし取る手口

③ 融資保証詐欺

例 融資をする旨の文書を送りつけ、融資を申し込んできた人に対し「融資するから保証金が必要」といってお金をだまし取る手口

④ 還付金詐欺

例 「市役所の職員です。医療費の還付金があるからすぐにATMへ行ってほしい」と電話し、ATMを操作させ、お金を振り込ませ、だまし取る手口

Q6 あなたは振り込め詐欺の被害に遭うと思いますか。

- ① 思わない ② 思う ③ わからない



被害に遭った方は「自分は被害に遭わない」と思っていたようです。

Q7 あなたは、振り込め詐欺と感じる怪しい電話を受けたことがありますか。

- ① ある（ 回） ② ない



不審な電話がかかってきたら事実確認。まずは家族、警察、市役所に相談。

Q8 電話を受けた方に伺います。被害に遭われましたか。

- ① 遭った ② 遭わない

Q9 被害に遭われた方に伺います。警察へ届け出をしましたか。

- ① 出した ② 出さなかった

Q10 警察へ届け出をしなかった方に伺います。出さなかった理由は、

理由( )

Q11 振り込め詐欺対策について何かしていますか。

- ① している（具体的に： ）  
② していない

Q12 電話機にナンバーディスプレイ（相手方の番号表示機能）を使っていますか。

- ① 使っている ②使っていない



詐欺に遭わないためには「知らない電話番号に出ない」対策が効果的です。

Q13 電話機の留守番電話機能を使っていますか。

- ① 使っている ② 使っていない



留守番電話にすることで「電話に出ない」対策が効果的です。

Q14 「迷惑電話自動判別機能」がついた電話機を知っていますか。

- ① 知っている ② 使っている ③ 知らない



「迷惑電話番号情報」から自動で怪しい電話を判別してくれる電話機が市販されています。情報料金が月 300 円程度必要です。

Q15 金融機関では警察の要請により、「声掛け（チェックリスト）」を行っていますが知っていますか。

- ① 知っている ② 知らない ③ 受けたことがある



金融機関では高額な振り込みをされる方や高額な現金を持ち帰る方に「声掛け」を行っています。

Q16 「声掛け」についてどう思うか。

- ① 仕方ない ② わずらわしい ③ その他  
( )



「面倒だな」と思っても、被害防止のためにご協力をお願いします。

Q17 子や孫から「携帯電話の番号が変わった」と言われたら。

- ① 本人に確認する ② 信用する ③ 何もしない  
④ その他 ( )



「電話番号が変わった」は詐欺かもしれません。まずは本人や家族に確認。

Q18 子や孫をはじめとした家族同士の連絡は取っていますか。

- ① 月に1回程度 ② 3カ月に1回程度 ③ ほとんど取らない



家族の絆を深めることは、振り込め詐欺に対する防犯につながります。

Q19 市役所から「還付金があるのでATMへ行ってください」と言われたら。

- ① 市役所に確認する ② ATMへ行く ③ 何もしない  
④ その他 ( )



還付手続きをATMへご案内することはありません。まずは市役所へ確認。

Q20 電話で孫などから「お金を代理の者に取に行かせる」と言われたら。

- ① 信用して渡してしまう ② 渡さない ③ わからない  
④ その他 ( )



第三者にお金は渡さない。まずは家族、警察、市役所に相談しましょう。  
また、警察の「だまされた振り作戦」にご協力を！

Q21 岡崎市の防犯情報メールを知っていますか。

① 知っている ② 登録している ③知らない



岡崎市から不審者情報や防犯情報をお送りしています。是非ご登録ください。



防犯情報メールマガジン QRコード



岡崎市から不審者情報や防犯情報をお送りしています。是非ご登録ください。

Q22 愛知県警察のメールマガジン「パトネットあいち」を知っていますか。

① 知っている ② 登録している ③知らない



パトネットあいち QRコード



愛知県警から地域安全情報や注意情報等をお送りしています。是非ご登録ください。

Q23 防犯に関する事で、ご意見、ご要望があれば具体的に記載してください。

例 ○○をすれば振り込め詐欺や、その他の犯罪が減ると思う。

例 家族で合言葉を決めています。

ご協力ありがとうございました。

(問い合わせ先)

岡崎市市民生活部安心安全課 電話 23-6525

岡崎警察署生活安全課 電話 58-0110